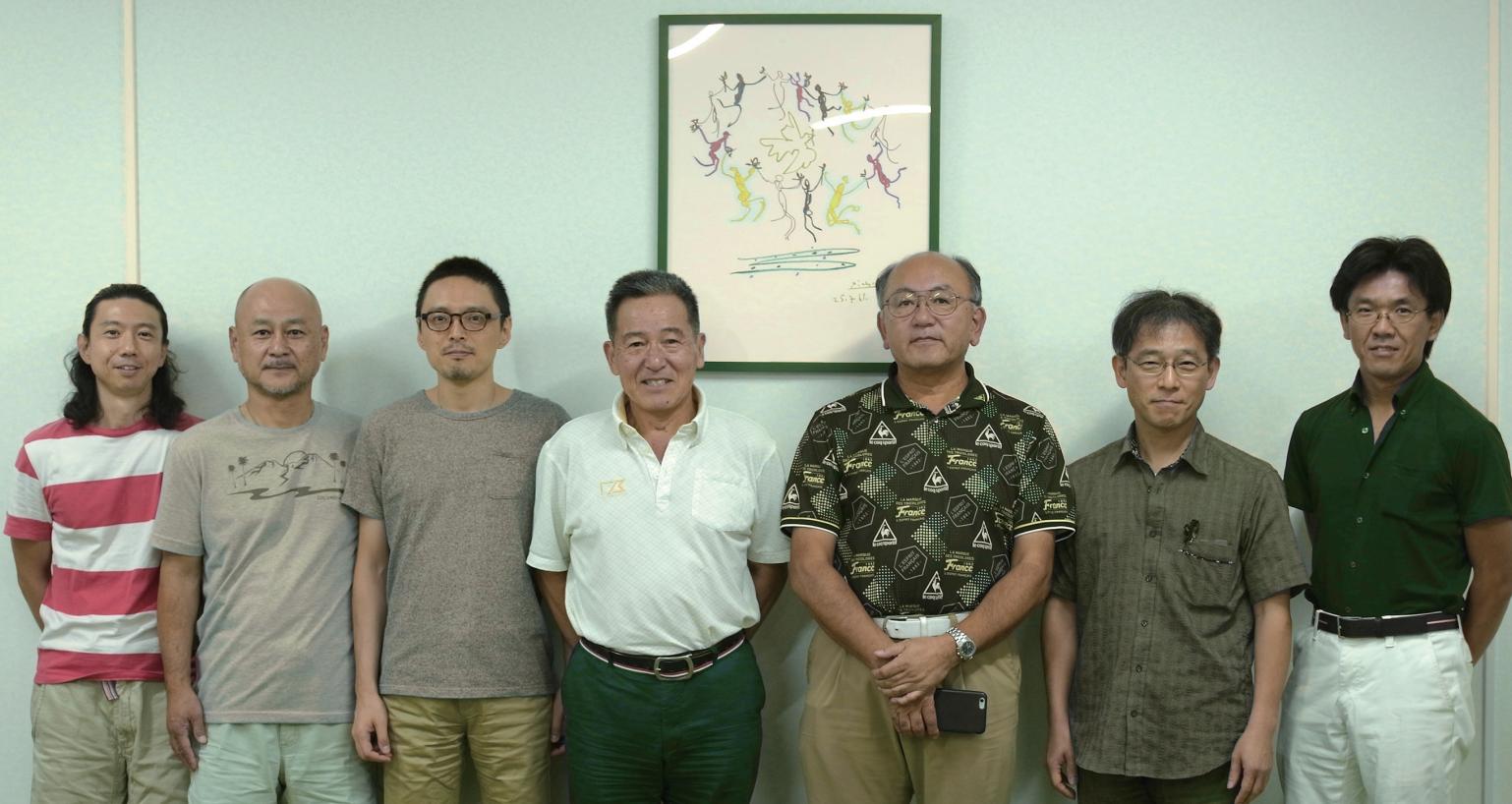




おさじ



「この町のかかりつけ医として…」

中町に近藤整形外科を開院してから28年という月日が経ちました。そして、この5年間に「医療法人社団 泰大会」として新たに6つの医療・介護施設を開院し、より一層この町に根付き多様な側面から皆様の健康をサポートする為の体制を整えて参りました。

この度は、開院当初から変わらぬ『常に優しく、ハイセンス・ハイタッチな医療で地域社会と深く繋がる』という理念の下、本誌「おさじ」を発行させていただく運びとなりました。この「おさじ」を通してより広く地域の皆様と交流を持つことができたらと期待しております。そして泰大会を利用していただく患者様の信頼に応えられるよう、スタッフ一同精進して参りますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

泰大会 理事長 近藤 泰一

1



近藤整形外科

「皆様へとびっきりの親切と気配り・目配り・思いやり」をモットーに、スタッフが明るく温かい心で皆様へ接することを常に心がけております。それを基にケガや痛み・各疾患に対し早期治療・早期回復を目指し健康な生活をお手伝いできるよう、スタッフ一同精一杯ご協力させていただいております。

院長 近藤泰一



2

陽だまり 鍼灸マッサージ院



近藤整形外科に勤続27年。これまで利用されていた方々から通院困難になったとの声をキッカケに「今度は私がご自宅までお伺いしなくては！」と一念発起。訪問マッサージを通じて在宅生活のちょっとした相談から真剣なアドバイスまで、家族目線のお付き合いをお約束します！



院長 上野尚樹

たい

泰

だい

かい
会



中町 1-26-17

① 近藤整形外科

☎ 042-724-3255

中町 1-10-15

② 陽だまり
鍼灸マッサージ院

☎ 042-794-7592

旭町 1-4-1

③ とりの木接骨院

☎ 042-732-6620

④ 松林クリニック

☎ 042-732-5777

3



とりの木接骨院

休日はキャンピングカーでキャンプや温泉に行く鳥海です。温泉のような落ち着いた気持ちで治療ができる接骨院を目指しております。また、ひとりひとりの患者さんと向き合い、なんでも相談できる存在でありたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。



院長 鳥海浩司

4



松林クリニック

『診療は丁寧にわかりやすく！』をモットーに、おじいちゃんおばあちゃんの関節注射からお父さんお母さんの健康診断・お孫さんのニキビなど、世代・診療科目の垣根を越えて幅広いニーズにお応えします。孫を抱えてまだまだ現役です。院長 松林博男



5



薬師台おはなぽっぽクリニック

地域の皆様の健やかな暮らしをサポートするためにスタッフ全員が親身になってお話を聞き、優しい声かけと気配りを大切にしながら何でも相談できる総合診療を行っております。また、お身体の不自由な患者様や寝たきりで通院が困難な患者様・退院して自宅療養を行っている患者様に対して、訪問診療を行っております。

院長 野口泰芳



6

心身の健康を支えることでみんなを Happy に！

薬師台おはな接骨院 & 鍼灸マッサージ院



患者様はもちろん、患者様ご家族そして院の活動をサポートしてくれる関係者、そのすべての人たちを「HAPPY に！」できるよう、スタッフ一人一人が治療技術の向上・ホスピタリティの向上に力を注いでいます。

院長 野口泰昭



7



薬師台おはな介護相談所・薬師台デイサービスおはな

キャンプ大好き！毎年富士山登頂！最近は日本百名山にチャレンジしてみようかと計画しています。こんなアウトドアな鍋島ではございますが、介護の仕事では皆様の気持ちに寄り添い温かい介護相談を心がけておりますので宜しくお願い致します。

所長 鍋島将行



マップ

薬師台 1-25-12

⑤ 薬師台おはなぽっぽクリニック
☎ 042-737-7373

⑥ 薬師台おはな接骨院 &
鍼灸マッサージ院
☎ 042-737-7375

⑦ 薬師台おはな介護相談所・
薬師台デイサービスおはな
☎ 042-737-5020



※ 「メディカル TERRACE」～「山崎団地」～「藤の台」循環バス運行中

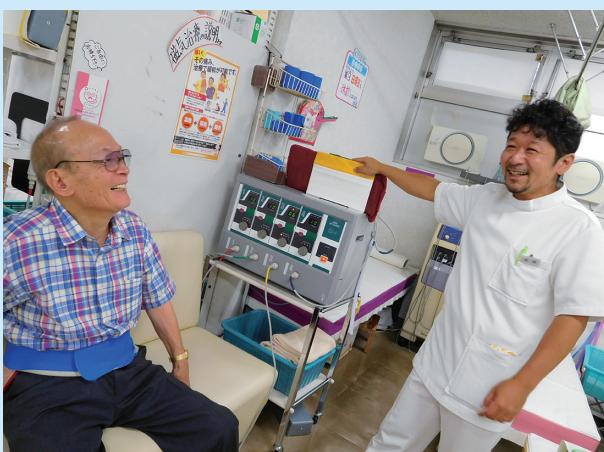
「あなたにとって『元気の源』は何ですか？」

という話題を中心に、近藤整形外科に長年通院されている皆様のお話を聞かせていただきました。

- ・話し相手を持つ
- ・写真を撮る
- ・土いじり

年をとるとあちらこちらと痛くなり、暗い気持ちでこちらに通い始めました。同じ悩みを持った患者さん達とも親しくなり、病院の明るいスタッフの皆様のおかげもあり、今では明るく前向きな気持ちで治療を受けています。

足が悪くなり気が滅入ることもありますが、家を出ると笑顔を忘れず人と接するよう心がけています。



ここに来るのは、スタッフの皆様の優しさと笑顔。1日の楽しみのような気持ちにさせてもらっています。

お友達とウォーキングしながら、おしゃべりしたりお茶をしたりしています。いろいろな病院に行っておりますが、手際の良さと気配りに感心しています。

毎日、規則正しい生活をする事と月に2回くらい気の合った仲間とゴルフを楽しむことです。

♥ 「おさじ」を手に取っていただいた方へ… ♥

江戸時代の大奥では、薬さじを使う医師のことを「おさじ」という愛称で呼んだそうです。また「おさじ」（スプーン）という言葉から、乳児へ離乳食を食べさせる母親やご高齢の方への食事のお手伝いをする介助者を思い浮かべ、思いやりや優しさの意を込め本誌表題とさせていただきました。

今後も、皆様にとってより良い情報をお届けして参ります。次号もお楽しみに！